

2007 年度

科目名 教職研究特講	対象学科・学年 教育福祉専攻科 (前期)	担当者 やまもと けいすけ 山本 啓介
授業テーマ ・『教員』として生きる「自分」づくり		
授業の概要と目標 現下、教育界が「国民の信託を受け、教育・保育をつかさどる」教員に期待する資質能力は、①豊かな人間性②実践的教育指導の力③教育的愛情、教育への熱情、強さの職責感等々を備えもち、これらの教育性と一体感を持つ人物である。 本授業では、新任教員レベルにおいて備え持つべき教育観・教師観・学校観等の確立を図り、教員の「起訴・基本」を実習し、その定着を図る。		
評価方法 (1) 日常の学習姿勢、態度 (2)教育小論文 (3)研究発表 (4)講演感想等の学習実績 (5)期末テスト (6)人物成長度 等々をもとに、総合的に評定する。		
テキスト ・教職員ハンドブック第一次改訂版 東京教職員研修センター監修	著者 ・教職員ハンドブック編集委員会	出版社 ・都政新報社 ¥2400E
参考書 ・大阪府・大阪市等、新任教員研修テキスト資料（抜粋） 担当教員より講義・学習資料を供与する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容		
講	授 業 の 内 容	授 業 の 方 法
1	I、自らの教育観・教師観・学校観を確立する。 (1)教育者としての構え	(a)講義と研究法指導
2	(2)教育的愛情と職責感	(b)学外講師を囲む学習会
3	(3)職員の服務と使命、勤務の姿勢態度	<進行と学生指導>担当教員 <学習場所>各依頼先学校、幼稚園
4	(4)教員採用と人物評価	・現職の校園長 ・現職の教頭（園主任） ・現職の教務主任
5	II、校務の分掌と対応、処理 (1)学校教育目標具現の営み	※教育小論文の提出
6	(2)工務の分掌と内容	(c)学習課題の研究と発表
7	(3)学級事務の処理	・課題調査研究（報告文提出） ・研究発表と討議
8	III、学校教育活動と組織体制 (1)校長を中心とした維新体制	(d)学校訪問「特色のある学校づくり」
9	(2)目的、有機的な組織活動	・学習感想文の提出
10	(3)学校づくりと教員の連携、協業	(e)自己育成記録「進歩のノート」
11	(4)職場の人間関係作り	
12	(5)学校の説明責任と教員の仕事	
13	IV、自己育成の管理 (1)自己向上（研究・研修）の姿勢	
14	(2)教職と心身の健康管理	
15	(3)教員採用試験に向けて ・学習のまとめと自己学習評価	